



発行所  
滋 臨 技 師 会

事務局  
滋賀医科大学医学部  
附属病院 検査部  
大津市瀬田月輪町

発行責任者  
瀬 田 正 憲



社会医療法人誠光会 草津総合病院

◇目 次◇

彦根市健康祭りに参加して .....	2
湖南市健康祭りに参加して .....	3
おおつ健康フェスティバルに出展して .....	4
健康祭り報告 (渉外部) .....	5
奥永源寺、川遊びとバーベキュー .....	6・7
平成21年度第1回保険医療従事者研修会に参加して .....	8
チーム医療分野研修会を開催して .....	9
病理部門研修会を開催して .....	10
9月理事会議事録 .....	11
10月理事会議事録 .....	12
研修会・事業案内 .....	13
施設紹介 (社会医療法人誠光会 草津総合病院) .....	14・15
会員動向 .....	18

## 第4回 彦根市健康祭り “元気フェスタ2009” に参加して

第一地区支部長 市立長浜病院中央検査技術科 清水 定兵衛



朝から雲ひとつなく秋風が爽やかに駆け抜ける、このような行事を行うには絶好の天候に恵まれた10月12日（体育の日）、第4回彦根市健康祭り“元気フェスタ2009”が彦根城北側にある運動公園一帯で開催されました。会場の中心となった市民体育センターの中では朝からカローリング、スーパーカラム、ファミリーバトミントン、反復横飛び等々大変賑やかに大勢の若い子供連れのご家族、カッコいいスポーツ着をまとった高齢者ご夫婦等がはつらつとニュースポーツに興じている姿は普段スポーツから縁遠い私

にとっては大きな刺激と昨今の健康志向の高まりを感じずにはられませんでした。

その体育館の一角で行われた各種団体による「健康」をテーマとするイベントのひとつに、今回滋賀県臨床検査技師会第一地区は「血管年齢」（指尖容積脈波の二次微分波を加速度脈波といい、加齢・動脈硬化・高血圧等によって変化すると云われています。）をとり上げ参加しました。

当初、彦根市担当課との協議では午前10時から開始されると聞いていたものの、もう9時には数人の方々が並ばれ、準備をしていた私たちは少し慌てる場面もありましたが何とか準備にこぎ着ける事ができました。今回私たちの行った「血管年齢」のコーナーは大変多くの市民の方に興味を持って頂くことができ、10時から午後3時までの間に約140名もの方々の測定を行う事ができました。

10脚用意した待合用の椅子は常に満席状態で、ほぼ一日通して測定と説明にあたって頂いたスタッフの皆さん、整理券を発行したものの順番整理に追われるスタッフの皆さん、一日中大変ご苦労さまでした。

ご自分の実年齢よりも高い値が出ると「アー、やっぱり・・・」と苦笑される方、低く出ると満面の笑みを浮かべ去って行く人、そばで見ていて「そんなに深刻に考えないで」と思わず声をかけたくなる程でした。

また来年も地区市民の方々の健康に対する興味や感心を益々深めて頂ける、またそれと同時に我々臨床検査技師の存在感をアピールできるものを企画し参加できればと感じています。



# 湖南省健康祭に参加して

第2地区支部長 橋本 道夫



当技師会が公益法人としての活動を求められる中で、瀬田会長から要請を経て地区支部活動が平成20年度から始まりました。第2地区支部役員（橋本、坂田、藤田、清水）を決め速水理事の参加を得て、近隣地域市町村の健康祭や健康啓発活動に参加することを目指し、支部役員の近隣8市町村の健康福祉関係部署へ直接電話連絡などにより情報収集活動を実施し、湖南省との間で参加がまとまり平成21年度地区支部活動として健康祭に参加する事になりました。

本年7月より数回の準備会議を持ち「禁煙」テーマと聞き、肺機能検査による「肺年齢」、パネル展示による「肺の良性、悪性のマクロと細胞像」、当会所有の「ご存知ですか臨床検査？」パネル6枚と臨床検査の紹介DVDによる投影を予定し準備しました。

10月17日（土）湖南省雨山文化公園で石部宿場祭りの一環として体育館にて、健康祭が行われ会場内には、血管年齢、脳年齢、骨密度、体力作りコーナー等が設置され、当会も支部役員に実務委員として成人病センター 土肥技師、斎城技師、甲賀病院 山口技師、小倉技師、日野記念病院 上田技師の参加協力得て、皆さんの熱い情熱とアイデアでうまく「肺年齢コーナー」の会場設営ができ、住民の皆さまを迎える事となりました。

10時より開催、一人二人と検査に来られたのですが、やはり待っているだけでは、ダメなので少し呼びこみをしながら、様子を見ていくといつの間にか長蛇の列が出来てようになりました。また肺機能検査の順番待ちを利用し、パネル展示などの説明を行い効率的に実施出来たことは会場レイアウトがうまく出来たのでしょう。当初「肺年齢」の検査予定者数は50人前後と予定をしていたのですが、最終的には予定の3倍強166人の検査を実施しました。これにはマウスピース等の消耗品が足りず、昼休みに速水理事に成人病センターまで取りに行ってもらった嬉しいような予定外の盛況に驚いたものです。特に肺機能検査を実施して頂いた女性技師さんにはフルにご活躍いただき、お疲れ様でした。

湖南省担当者から宿場祭りに2000～3000人の参加があり、最近とみに住民の皆様の健康に対する意識が高まっていることをお話しされていました。今回予定を超え盛況であったことは、実務委員の励みになりましたが、臨床検査が身近なものとして理解され、健康に対する意識の高まりに応える一定の成果があったものと思います。直接住民の皆様にアピールできる健康祭の参加は、我々技師会の公益活動として大きな役割を果たすものと考えます。

今回「肺年齢」をテーマに取り組み、肺のマクロ写真、組織像、細胞像の写真作製と提供いただきました成人病センター病理部長竹内英二先生、肺機能検査機器を準備頂きました（株）チェスト様、実務委員、役員の皆さま方に謝意を表します。有難うございました。

## 健康おおつ21・2009おおつ健康フェスティバル ～インフルエンザ まず手洗い 咳エチケット～に出展して

第三地区支部長 岸本 茂己 (大津赤十字病院)



去る、10月18日の日曜日に、大津市立皇子ヶ丘公園体育館およびその周辺一帯で“2009おおつ健康フェスティバル”が秋晴れのもとで開催されました。このフェスティバルの実行委員会には当技師会以外に多くの団体が構成団体になっており、健康ウォークやお楽しみ抽選会、保健コーナー、医療コーナー、福祉コーナー、大津の野菜特産品コーナー等の催しが実施されました。

当技師会も例年いろいろなテーマで医療コーナーに出展しております

が、今回は「あなたのそばの臨床検査」～血管年齢と自己血糖測定～をテーマに出展いたしました。

当日の午前10時から午後3時の時間帯で開催されましたが、約10,000人もの多くの市民の皆様が参加された大きなイベントでありました。当会の出展には血管年齢測定コーナーに213名、来訪者による自己血糖測定コーナーには175名の多くの方に訪れていただきました。自己血糖測定コーナーでは、異常高値の測定結果を示した方には医療機関での受診をお勧めする一幕もあり、またある市民の方は「このような催しをしていただけて感動しています。」と言っておられました。

このように、市民の皆様にも“臨床検査技師”として「臨床検査」を通じて健康づくりにPR出来ましたことを非常に嬉しく感じました。

今年は新型インフルエンザが流行しておりますのでサブテーマも～インフルエンザ まず手洗い 咳エチケット～となっていました。当日の役員は手袋、マスク、アルコール手指噴霧消毒等と重装備で出展に臨みましたが、大きな混乱もなく無事終了いたしましたことをご報告いたします。

今後とも社団法人滋賀県臨床検査技師会として、多くの市民の皆様への健康づくりに貢献できるように企画を立て出展し「臨床検査」をPRする必要を感じました。

今回の出展に際し企画、準備等ご協力いただいた役員、会員の皆様にお礼申し上げます。



## 渉外部として彦根元気フェスタ、石部宿まつり、 おおつ健康フェスティバルに参加して

社団法人 滋賀県臨床検査技師会 渉外担当 速水 猛

去る10月12日(月)に彦根市民体育センターで「元気フェスタ2009」、10月17日(土)に雨山運動文化公園で「石部宿まつり」、10月18日(日)に皇子が丘体育館で「おおつ健康フェスティバル」が開催されました。

今年は新型インフルエンザの流行のため健康まつりの開催が危ぶまれましたが、滋賀県臨床検査技師会として、今回三地区とも健康まつりに参加することが出来ました。第一地区は、元気フェスタに参加し、指尖加速度脈波形を用い、血管年齢の計測と、技師会のパネル展示とパンフ配布を行ないました。体育館の中でしたが午前9時から始まり、市民の方の途切れることのない列が出来、午後3時の終了まで230名の大勢の方に体験していただきました。

第二地区は石部宿まつりに参加し、2台のスパイロメーターで肺年齢の計測を行い、技師会と病理組織のパネル展示とパンフ配布、DVDを放映しました。昼食時に雨が降ってきましたが166名体験していただき好評でした。市の方から昼食券が配布され、お昼は交替でいろんなバザーを楽しむことが出来ました。

第三地区はおおつ健康フェスティバルに参加。ここは特に大勢の方が体験に並ばれました。体育館内はコンサートが始まり大音響で、その悪条件の中悪戦苦闘して、血管年齢と自己血糖測定を行ないました。調達できた指尖加速度脈波形1台と、購入した血糖検査キット数では処理に限界があるため、残念ながら最後に受けられなかった方がいたことが心残りに思われました。

三日間の事業参加でしたが、市民の方の健康意識の高さが分かり、検査室の中から出た、外での活動が一般の市民の方に喜ばれ、来年も続けてほしいという声が多数寄せられたことで、今年もやってよかったと思えました。

最後に地区の役員の方はもとより、生理・病理・生化学検査に協力いただいた会員の方にお礼申し上げ、また来年度も若い臨床検査技師の方々に参加いただいて、より一層の発展・展開と、一般市民の方々の健康づくりに貢献できる企画をお願いしたいと思います。



# 奥永源寺、川遊びとバーベキュー



# 今年もやってきました、奥永源寺！

厚生部 松村 正樹

昨年と違い、集合場所は近江鉄道（通称ガチャコン）の八日市駅。なんせ人生初ガチャコン。気持ちも高揚するってもんです。車両は、遠目から見れば新幹線ちつく。近くで見ればハリボテ・・・。わくわくしながら、発車を待ちます。

出発！

うわ一つ、昔のジェットコースターのように揺れる。音もガチャガチャ。なるほど、ガチャコン。朝の爽快な気持ちとともに、晴渡る天気、車窓から眺める穏やかな風景、そして小気味良い揺れと音色に身も心も同化していきます。

今回の参加者は15名。

池田養魚場に到着すると、挨拶もそこそこに溪流釣り班と川遊び班に分かれます。9月の最初ということもあり、今回は川遊びも取り入れてみました。私は川遊び班を引き連れ溪流を目指します。到着すると早速海パンに。今回参加いただいた、市立長浜病院の新川先生も同じく海パン姿で川に飛び込みます。

気持ちいい～。

水は極クリア、鮮烈な冷たさが身を清めてくれます。そして気がつけば、全員が“シマドジョウ”捕りに必死。とりわけ、若い女性参加者2名がまるで野生児の如く獲物を狙ってます。スゴイ！

その後池田養魚場の釣り班と合流し、待ってましたのバーベキュー。和気あいあいの中、岩魚料理を始め山海の幸が参加者のお腹を満たしていきます。

昼からは、釣りや談笑、昼寝に散策と思いつきの時間を過ごし日が傾くのに合わせるように宴は閉じていきます。そして、ガチャコンに揺られながら夢の中に落ちていくのでした。

## 「厚生部事業への参加を通して」

大津赤十字病院 吉岡 隆一

9月6日、厚生部事業「奥永源寺、川遊びとバーベキューへのお誘い」に参加させて頂きました。場所は永源寺からさらに山奥へ進んだところにあり、当日は快晴だったこともあり、一面山々に囲まれた大自然の景観は自分の想像していた以上のものでした。

現地に入ると比較的自由に行動することができました。現地の川は橋の上からでも魚の姿が見えるほど透き通っており、川の中に裸足で浸りながら魚を眺めている方もいれば、水着に着替えて存分に泳いでいる方、また岩魚の放流エリアで岩魚釣りに没頭している方など、参加者それぞれが自由な楽しみ方でゆったりと過ごすことができました。

昼食のバーベキューでは岩魚の塩焼きや岩魚のお刺身など新鮮な川魚を使った料理が中心となりました。参加者は若い方から親子で来られている方までと様々でしたが、新鮮な料理を前に楽しく会食できました。

帰りの時間はあっという間にきてしまいましたが、普段時間に追われる日々を送る中で、時には一呼吸おいて溪流のせせらぎに浸りながら、のどかなひと時を過ごす事も良い事だと思いました。

今回初めて厚生部活動に参加させて頂きましたが、活動を知る意味でも良い機会となりました。運営担当の皆様どうもありがとうございました。

## 平成21年度第1回保険医療従事者研修会への参加報告

社会保険滋賀病院健康管理センター企画室 健診アドバイザー 吉田 忠夫



今回、保健医療従事者のためのメンタルヘルスパークソナリティ分析について、東亜大学医療工学部准教授中田 敬司先生の講演会に参加しましたので報告致します。

テーマは、①産業界の現状と医療従事者の業務の特徴 ②心身の不調が起きるとき ③自分・周囲が気づく不調のサイン ④鬱病について ⑤メンタルヘルスの体制作り ⑥カンセリングマインドの重要性とストレスとの付き合い方 ⑦パーソナリティ分析と評価（交流分析による

る・・・ゲーム感覚の発表）⑧自分自身の今後の課題の確認 について8つのパートのご講演内容でした。まず中田先生のご経歴がユニークであることをご紹介させていただきますと、広島工業大学で燃焼工学をご卒業後、広島消防局に入局され、広島市消防局航空・国際消防救急隊・防災センターに勤務。その後、広島文教女子大学非常勤講師の傍ら国際緊急援助隊（JDR）の医療チームの一員としてコロンビア、トルコ、台湾、イラン、スリランカの地震・津波災害救援活動に従事され現在では、日本医科大学大学院医学研究科で災害医療分野の研究をされています。また、外務大臣賞を5回、論文では「視覚障害者の安全を考える」で神戸市消防局長賞を受賞され研究だけではなく、生粋の災害現場重視・災害弱者救援主義を貫いておられます。さてご講演の内容は、現代はストレス社会と呼ばれ、仕事・職業生活に関し約62%の労働者が強い不安、悩みがあるされています。その中で医療保健従事者は、生命に関わる業務も少なくないことの他、患者・家族の方から常に安定した対応が求められ、精神的ストレスの多い職業と考えられています。講演会では、特にメンタルヘルスの基礎知識で、心身も充実した健康状態をいかに保つか、心身の不調をどのように気づき、どう対処すべきかを組織・指導者としての心構え（カンセリングマインド）などの内容でした。この心構えの基礎となる理論がTransactional Analysis（交流分析・対話分析）で、その目的は

●人間関係によるストレスを回避し、緩和し労働災害防止に役立てる。

●精神保健衛生面での可能性と個人の行動パターンによる回避。

といわれています。その結果、管理監督者がしなくてはならない項目は、

1. 仕事の適正配置・質・量のバランス、能力と意欲とのバランスなどの配慮
2. 作業環境・方法・労働時間などの職場環境の改善
3. 管理者がカンセリングマインドを身に付け、部下の相談に応じる
4. 相談しやすい環境設定
5. 悩みを聴く傾聴能力向上（心身の健康に関する安全配慮義務）

が重要と述べられていました。最後に技師会からは、15名の参加があり、おもしろい講義内容とゲーム感覚の分析で、参加者全員が楽しんでおられたことを報告致します。

# チーム医療分野研修会を開催して

チーム医療分野長 滋賀医科大学附属病院 検査部 椿野 悦子



去る10月3日(土)、草津総合病院 あおばなホールにおいてチーム医療分野研修会を開催しました。当日は秋晴れの好天気で、9階にある会場入り口からは琵琶湖まで眺望できる最高の施設でした。近年、臨床検査技師の間にもチーム医療で活躍する場が増えてきました。

その中で前回は、微生物分野と合同のICT関連のチーム医療研修会を開催し、今回は糖尿病療指導士関連の研修会として、アーケレイマーケティング株式会社 学術センターより日下部 映更先生をお招きし、臨床検査技師に求められる糖尿病療養指導の役割とSMBG機器について講演いただきました。

臨床検査技師の糖尿病療養指導士としての活動は様々で、活躍されている他施設の現状をお話いただき大変参考になりました。

講演後には、SMBG機器を実際に触れ、自己血糖を測定する実習も実施いたしました。チーム医療活動は、異職種の多様な知識が求められるとともに協調性を養うことが必要です。研修会を通じてこれらの向上に役立つことを期待しております。

次回は、NST関連の研修会を予定しておりますので多数参加いただきますようお願い申し上げます。

最後に研修会にご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。



## 第2回病理・細胞検査分野研修会を開催して

形態部門 細胞検査分野長 近江八幡市立総合医療センター 谷田 仁司



子宮膣部・頸部細胞診検査において判定する指標は日母分類を使用していましたが、2009年度より県内の市町村で実施されている子宮頸部癌検診の判定様式はベセスタシステムと日母分類の併記となりました。それに伴って各施設でもベセスタシステムへの移行時期に入っています。

そこで今回「子宮頸部病変の病理と細胞像」—ベセスタシステムを中心に—と題して京都大学医学部附属病院 病理診断部准教授の三上芳喜先生を招き、子宮頸部の

基本的な病態の説明から始まり、ベセスタシステムの説明と判定の模範となる症例提示によるシステム導入への考え方について学ぶ研修会を開催しました。

当院でのベセスタシステム導入への流れを紹介します。今年3月中旬に産婦人科医師より病理医に子宮膣部・頸部細胞診の判定を日母分類からベセスタシステムへ変更できないかと要望がありました。そこで、4月上旬に産婦人科医師、病理医、細胞検査士とでベセスタシステムに変更することで検査、治療等の取り扱い（病態の把握）がどのように変わるのか確認と検討を行い、導入日をおおまかに設定しました。それ以降は日母分類でClass II R以上の症例は細胞検査士全員が鏡検しベセスタシステムではどれに該当するか確認作業を行いました。この作業は今現在でも全員で行っています。こうした準備を積み重ねて10月中旬より完全移行となりました。

講演終了後の質疑応答では各施設でのシステム導入の問題解決に対処する苦勞が伺える内容が多く、まだまだ導入に至っていない施設が数多くあることがわかりました。導入を円滑に進めていくには臨床医—病理医—細胞検査士の密な連携を取ることが重要であると感じました。

最後になりましたが熱心に研修会に参加して下さった皆様と、今回の企画に対して丁寧で分かりやすい講演と問題提示して下さった三上先生に厚くお礼申し上げます。



# 平成21年9月定例理事会 議事録

日時：平成21年9月3日（木）17:00～19:00

場所：技師会会議室

出席者：瀬田、吉田孝、入野、竹島、岡本、横山  
桐畑、大本、吉田忠夫、新川、一岡  
速水、岩井（監事：阪口、立脇）

欠席者：松村、山本、内木

司会：速水 理事

## 1) 会長挨拶

## 2) 報告事項

「日臨技」

- 第58回日本医学検査学会  
日時：7月31日（金）・8月1日（土）  
場所：パシフィコ横浜  
第59回日本医学検査学会  
担当：和歌山県  
日時：平成22年5月22日（土）～23日（日）  
場所：神戸国際会議場

「近臨技」

- フランス語圏臨床検査技術コース（JICA・JIMTEF）  
日時：8月4日（火）14:00～17:00  
場所：JICA大阪  
内容：研修員ガイダンス
  - 臨時会長会議  
日時：8月12日（水）17:30～19:30  
場所：大阪駅前  
議題：日臨技会長・副会長選挙について
  - フランス語圏臨床検査技術コース（JICA・JIMTEF）  
日時：8月16日（日）10:00～19:00  
場所：JICA大阪  
内容：ジョブレポート中間発表会
  - 会長会議  
日時：8月29日（土）10:30～12:30  
場所：三笠  
議題：JICA事業の今後について
  - 近畿理事会  
日時：8月29日（土）13:00～15:00  
場所：三笠（奈良市）  
議題：各府県報告、近畿技師会の運営について  
1・学会時アンケート実施の取り決めについて  
2・公印の取り決めについて  
3・近畿理事会OB会のあり方について  
4・公益法人取得に向けての対応について
  - 近畿地区連絡会議  
日時：8月29日（土）15:00～17:00  
場所：三笠（奈良市）  
議題：日臨技要望事項について
- 「滋賀県」
- 各部の会計執行状況について
  - 会議室の使用状況について
  - 公益法人会計ソフト・機器の整備について
  - 第2回滋賀県ガン診療連携協議会・研修部会の開催について  
日時：8月4日（火）17:00～18:00  
場所：滋賀医科大学管理棟  
内容：来年度の行事の調整について
  - 第1回保健医療従事者研修会について  
日時：8月22日（土）  
場所：滋賀県立武道館  
内容：保健医療従事者のためのメンタルヘル

- スとパーソナリティ分析
- 新入会員研修会の開催について  
日時：7月25日（土）15:00～17:00  
場所：草津市立サンサンホール
  - 技師会会議室（野洲）の契約更新について  
平成21年9月1日より3年契約
  - 学術誌発刊の状況について  
学術集会発表演題に対し原稿依頼文を出す。  
学術雑誌の名称の提案をする。
- ## 3) 協議事項
- 滋賀県医学検査学会について  
日時：平成22年2月28日（日）  
場所：長浜ロイヤルホテル  
内容：今後のスケジュールの確認について
  - 創立55周年・法人化25周年記念式典について  
日時：平成22年2月28日（日）  
場所：長浜ロイヤルホテル  
内容：今後のスケジュールの確認について
    - 記念式典実行委員会の開催  
日時：8月6日（木）17:00～20:00  
場所：長浜ロイヤルホテル
    - 主務官庁への挨拶、依頼について
    - 招待者について
    - 参加費の振込み方法について
    - 感謝状について
  - 地区支部会の活動について
    - 支部長を助ける協力者の依頼をおこなう。
    - 技師会名の入ったボールペンを作成し、健康まつり等の参加者に配布。
 第一地区：支部会議の開催  
日時：8月4日（火）  
場所：彦根市立病院 検査科  
内容：彦根元気フェスタについて  
開催日時：10月12日（月）  
出展内容：血管年齢測定  
第二地区：  
2009石部宿まつりに参加  
開催日時：10月17日（土）  
第三地区：  
2009大津市健康フェステバルに参加  
日時：10月18日（日）
  - 公益法人取得に向けての対応について  
滋賀県主催の相談会に参加し現状の問題点を検討する。
  - 日臨技公益目的事業の参画について  
開催日時：平成21年12月12日（土）  
会場：ピアザ淡海 2階 204号室  
開催名：無料公開講座－忍び寄る感染症－  
講師：井上徹也先生（社会保険滋賀病院）
  - HPへの掲載基準について  
会員施設からのHP掲載依頼も考慮し、資料を作成し、次回理事会で確認する。
  - 厚生部事業への協力について  
日時：9月6日（日）  
場所：奥永源寺でのバーベキューと川遊び
- ## 4) 各部の連絡
- 組織部：会員名簿9月連休後に発送予定  
広報部：9月末発送予定  
総務部：日臨技より優秀論文の推薦依頼あり。  
議事録署名人 吉田 孝  
入野 保

# 平成21年10月定例理事会 議事録

日時：平成21年10月1日（木）17:00～19:00  
 場所：技師会会議室  
 出席者：瀬田、入野、竹島、内木、岡本、横山、  
 大本、吉田忠夫、新川、松村、一岡  
 速水、岩井  
 欠席者：吉田孝、桐畑、山本（監事：立脇、阪口）  
 司会：岡本 理事

1) 会長挨拶  
 2) 報告事項

「近臨技」

- 1・会長会議  
 日時：10月2日（金）17:30～19:30  
 場所：大阪府事務所  
 議題：①日臨技会長・副会長選挙について  
 ②近畿技師会の運営について
- 2・フランス語圏臨床検査技術コース（JICA・JIMTEF）  
 日時：10月24日（土）  
 場所：JICA大阪  
 内容：アクションレポート発表会について

「滋賀県」

- 1・各部の会計執行状況について
- 2・会議室の使用状況について
- 3・記念式典での知事表彰要請について  
 日時：9月15日（火）15:00～16:00  
 場所：県庁（医務薬務課）
- 4・公益法人会計ソフト・機器の整備について
- 5・日本医療マネジメント学会第7回京滋支部  
 学術集会の開催  
 日時：2010年2月6日（土）  
 場所：京都勤労者総合福祉センター  
 特別講演：院内感染と医療安全  
 京都大学 一山 智 教授
- 6・厚生部事業について（バーベキューと川遊び）  
 日時：9月6日（日）9:00～  
 場所：奥永源寺 参加者：15名

3) 協議事項

- 1・第32回滋賀県医学検査学会について  
 日時：平成22年2月28日（日）  
 場所：長浜ロイヤルホテル  
 ・一般演題の募集について  
 ・いぶき賞候補者の推薦について
- 2・創立55周年、法人化25周年記念式典について  
 日時：平成22年2月28日（日）  
 場所：長浜ロイヤルホテル  
 ・記念式典実行委員会を開催予定  
 日時：10月8日（木）18:00～20:00  
 場所：会議室  
 議題：①招待者について協議  
 ②表彰などの推薦について協議  
 ③アトラクションについて
- 3・地区支部会の活動について  
 ・協力者への労務費について  
 第一地区支部長：清水定兵衛（市立長浜病院）

- ・彦根元気フェスタ  
 日時：10月12日（月）  
 場所：彦根市民体育センター  
 内容：パネル展示、パンフレットの配布  
 血管年齢測定
- 第二地区支部長：橋本道夫（自宅会員）  
 ・2009石部の宿まつり  
 日時：10月17日（土）  
 会場：雨山文化運動公園  
 内容：パネル展示、パンフレットの配布  
 肺年齢計測、DVD上映
- 第三地区支部長：岸本茂己（大津赤十字病院）  
 ・2009おおつ健康フェスティバル  
 日時：10月18日（日）  
 場所：皇子が丘公園体育館  
 内容：パネル展示、パンフレットの配布  
 血管年齢測定、DVD上映
- 4. 公益法人取得に向けての対応について  
 滋賀県庁において公益法人相談会の開催  
 日時：10月1日（木）13:00～  
 場所：県庁  
 内容：21年度の議案書の確認  
 事業の公益性についての説明  
 会計基準の設定についての説明
- 5. 第51回近畿医学検査学会の開催について  
 開催県：滋賀県  
 候補日：平成23年10月29・30日  
 11月12・13日  
 場所：ピアザ淡海を仮予約
- 6・日臨技公益目的事業の参画について  
 ①12月 HIV  
 開催日時：平成21年12月12日（土）  
 会場：ピアザ淡海 2階 204号室  
 開催名：無料公開講座  
 - 忍び寄る感染症 -  
 講師：井上 徹也 先生  
 （社会保険滋賀病院）
- ②2月 生活習慣病
- 7・滋賀県医師会精度管理事業について
- 8・HPへの掲載基準について  
 会員施設からのHP掲載依頼についての規約  
 の検討
- 9・近畿技師会OB会名簿作成への協力について
- 10・データ共有化事業について
- 11・その他  
 学術部より学術論文雑誌名の案を検討依頼

4) 各部の連絡

事業部：11月26日に代表者会議の予定  
 組織部：技師会名簿を発送  
 渉外部：9月13日滋賀県がんフォーラム実行委員  
 会に渉外部出席  
 10月4日滋賀県がんフォーラム2009に  
 渉外部出席  
 議事録署名人 入野 保  
 竹島 通

## 研 修 会 ・ 事 業 案 内

### 無料公開講座

**日 時**：平成21年12月12日（土）13:30～14:00  
**場 所**：ピアザ淡海 2階 204号室  
**テーマ**：～忍び寄る感染症 エイズのことを中心に～  
**講 師**：井上 徹也 医師  
 社会保険滋賀病院 血液内科・検査部・ICT部長  
 滋賀県院内感染対策支援ネットワーク検討委員  
 滋賀県感染制御ネットワーク運営委員会委員  
 日本血液学会認定医、日本内科学会認定医  
 日本感染制御医師（ICD）認定医、日本がん治療暫定教育医  
**主 催**：日本臨床衛生検査技師会・滋賀県臨床検査技師会  
**後 援**：BBCびわ湖放送・京都新聞社・日本放送協会大津支局・滋賀県・大津市（順不同）

### 生理機能検査研修会

**日 時**：平成21年12月12日（土）15:00～17:00  
**場 所**：草津総合病院 9階 あおばなホール  
**内 容**：超音波検査「心臓超音波の基礎的な描出方法：実技講習をふまえて」  
**講 師**：菊田 憲二 先生（有限会社 キクダ、フィリップスエレクトロニクスジャパン）  
**参加費用**：会員 無料 非会員 3000円  
**連絡先**：滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 藤澤 義久

### 第5回輸血・移植部門研修会

**日 時**：平成21年12月17日（木）19:00～20:30  
**場 所**：草津市立まちづくりセンター 309号室  
**標 題**：検査室で起こっている身近な症例より（第3回）  
 ー妊婦検診の結果から考えられることー  
**講 師**：滋賀県臨床衛生検査技師会 輸血・移植部門委員  
**内 容**：症例問題より、異常反応の解決方法や報告方法を検討する予定です。  
 日当直で輸血検査をされる方もお気軽にご参加下さい。  
 ※「輸血検査の実際」をお持ちの方はご持参下さい。  
**参加費**：会員 300円 非会員 3,000円  
**連絡先**：大津市民病院 臨床検査部輸血管理室 松井 まり子  
 TEL 077-522-4607（内線：3264）

### 第31回滋賀県医学検査学会 創立55周年・法人化25周年記念式典

**期 日**：平成22年2月28日（日）  
**場 所**：長浜ロイヤルホテル  
**担当地区**：第1地区（学会長・片岡 秀夫）

## 施設紹介

## ～社会医療法人誠光会 草津総合病院～

臨床検査科 岡本暢之

## ＜概要＞

平成18年4月1日に草津市上笠の地から草津市矢橋町に移転しました。移転前は、320床でしたが新病院では、719床に増床し開設されました。新病院開設に伴い電子カルテ及びオーダーリングシステムが導入されました。臨床検査科においても検体検査システムは、シスメックスCNAを生理検査システムは、フクダ電子のHimedhionを導入しました。又、細菌検査、輸血検査、細胞検査も同時に総合的なシステムを構築することが出来ました。生理検査においては、心臓超音波検査における動画等も電子カルテにて閲覧可能となりました。又、心電図、肺機能、脳波、ホルター心電図なども電子カルテにて閲覧可能となりリアルタイムにて判定できるようになりました。



当院は、市民病院的な役割を担っており、高度な医療判断が瞬時に行われ、医療技術が適切なタイミングで実施できるように求められています。臨床検査科においても日々切磋琢磨し、稀な症例においても正確性、迅速性が確保できるよう業務遂行したいと考えています。

## ＜病院理念と基本方針＞

理 念 誠心誠意を尽くし、一隅を照らす光のごとく、人々に幸せをもたらす医療を行います。

- 基本方針
1. 365日・24時間救急体制、内科・外科・小児科 3当直制。
  2. 地域住民に信され、安心と安全の医療を提供します。
  3. 患者様の権利を尊重し、患者サービスの充実を図ります。
  4. すべての医療関係者と親密な関係を担います。
  5. 地域の中核病院としての役割を担います。
  6. 質の高い医療人の育成を努めます。



臨床検査受付



検体検査

### <検査科の業務>

臨床検査科は、現在、管理医1名、病理医2名、臨床検査技師常勤17名、非常勤2名、事務員2名から構成されています。検査科は、大きく分けて検体検査部門、生理機能検査部門、病理検査部門の3つに分かれています。



生化学機器



輸血検査



鏡検

検体検査では、生化学検査は、日本電子BM-2250、免疫・腫瘍関係は、富士レビオルミパルスf、東ソーAIA-1800ST、血液検査は、ベックマンLH750、凝固検査は、CA-1500を導入して院内検査の充実を図っています。又、NST及びICT等のチーム医療に積極的に参画しています。

又、電子カルテのオーダリングにて依頼された検査項目は、オートラベラーによりバーコードラベルが発行され、採血時にPDA端末を用いて患者認証を行い、更にバーコード運用で検査することにより検査時の患者取り違えを防止しています。

輸血部門においては、アルブミン製剤以外の輸血業務一元管理を行っています。ID-Gelstation, BL-Power, PDA患者認証を合わせて施行することにより、365日、24時間、より確実に安全な輸血を実践しています。



超音波検査



心電図検査



病理鏡検室

生理機能検査では、超音波検査、心電図検査、ABI、脳波、聴力、筋電図、肺機能検査等に取り組んでいます。超音波検査機器はGE製Vivid7 2台、GE製Logiq5,7の4台を保有しています。生理検査部門システム導入によりほとんどがペーパーレスになりリアルタイムにて電子カルテから閲覧可能となりました。

病理検査では、病理医2名、技師3名が勤務しており、日々知識向上に努めています。

最後に草津総合病院は、平成20年9月1日に社会医療法人に移行いたしました。この法人は、政府の第5次医療法の改正に基づく、「自治体病院などによって地域の医療の主役を担う医療法人」として平成20年4月に創設されたものです。①救急医療 ②災害時における医療 ③僻地の医療 ④周産期医療 ⑤小児救急医療の医療計画の実践を1つ以上満たしていなければならないという厳しい認定要件の下に創設されている法人格です。当院は、北海道の病院に次ぐ2番目の病院になりました。今後は、この法人格の下に地域の診療所、あるいは、他の病院との親密な医療連携を進めながら地域住民の医療を担う機関病院として、さらに高次の医療を目指して努力して行きたいと考えています。

# 会 員 動 向

(平成20年10月1日現在)

総会員数 532名

## 新入会員

会員番号	氏 名	所 属
254623	栗村 浩二	大津市民病院
254624	米森 幸恵	陸上自衛隊今津駐屯地業務隊衛生科
254625	川崎 有彩	近畿健康管理センター

(平成20年11月2日現在)

総会員数 531名

## 施設の新規登録

施設番号	新施設名称 (住所)	施設代表者
9250132	ふれあい診療所 (栗東市小野178)	254031 東田 雅人

## 転入

会員番号	氏 名	所 属	旧 所 属
064312	辻田 裕美	自宅会員	島根県技師会

## 転出

会員番号	氏 名	転 出 先
254609	山本 倫子	三重県技師会

## 氏名変更

会員番号	変 更 後	変 更 前
254411	森山 久美子	花房 久美子
254515	小野 華恵	柴田 華恵

## 訂正とお詫び

2009年度会員名簿の中に誤りがありました。訂正させていただくとともにお詫び申し上げます。

- ①P 7 病理・細胞分野委員  
誤：会計 籠谷 亜希子 日野記念病院 → 正：滋賀医科大学医学部附属病院
- ②P 8 染色体検査分野  
誤：分野長 渡邊 正喜 → 正：田邊 正喜
- ③P 11 平成21年度精度管理委員名簿  
誤：血液部会 委員 赤井 美文 → 正：削除



北湖に飛来した渡り鳥

## 第241号滋臨技だより

2009年12月1日

発行所 滋賀県臨床検査技師会

編集者 吉 田 孝  
 岩 井 宗 男  
 新 川 由 基

印刷所 平田印刷